

# 球磨ブロック社協災害ボランティアセンターの設置訓練

球磨郡市の社協職員とボランティアの参加で、大規模災害を想定した災害ボランティアセンター設置訓練を実施しました。

この訓練は「球磨ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定」に基づき行っていて、6回目となる今年も、五木村を会場に、「ボランティアセンター設置」「炊出し」「足湯」に分かれて、ボランティアの受け入れなどマニュアルに沿って訓練を行いました。

今年「熊本地震」の被災地で災害ボランティアセンター運営にかかわった職員も多く、スムーズに訓練は進みました。



多良木町は今回、炊き出しを担当しましたが、特殊な袋に米を入れて炊くハイゼック炊飯法とお湯か水を入れるだけで食べられるアルファールの試食を行いました。ごはんが炊き上がる時間を利用して、婦人会の皆さんは、三角巾を使った応急手当の方法を学ばれました。

最後に参加者全員でハイゼック米の試食をしました。が、おいしかったと好評でした。地域婦人会やボランティアの皆さん、ご協力ありがとうございました。

## 生活困窮者への支援制度のご案内

～ひとりで悩まずに、社会福祉協議会へご相談ください～

生活のこと、仕事のこと、子どもの学習のことなど日々の生活のなかで心配のある方は、社会福祉協議会にご相談ください。地域の中で安心して、自立した生活を送ることができるよう、一人ひとりの状況に合わせた支援内容を考え、専門の機関・団体と連携のもとに、解決に向けた支援を行います。

(相談無料・秘密厳守)

## じぶんの町を良くするしくみ。

### 「赤い羽根共同募金」にご協力ください

今年も10月1日から12月31日まで全国一斉に赤い羽根共同募金運動が展開されていますが、町民の皆さまには毎年ご協力いただきありがとうございます。

多良木町の昨年度募金額は、2,988,878円でした。全額を熊本県共同募金会へ送金したのち、今年度約8割にあたる2,453,878円が多良木町に配分され、すべて社協が行う福祉事業の財源として有効に活用させていただきます。使いみちについては、多良木町共同募金委員会からお配りしているチラシをご覧ください。ことしも皆さまの温かいご支援とご協力をお願いいたします。



次の方々から社会福祉のためにとご寄付をいただきました。皆さまの温かい善意に感謝申し上げますとともに、故人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(敬称略・受付順)

- 宮原 海 利(故 みどり) 久9区
- 日當 モヨコ(故 安雄) 多6区の3
- 畑田 耕助(故 正登) 黒5区
- 宮田 チドリ(故 鐵男) 久6区
- 吉原 悟 (故 久光) 久5区
- 甲斐 末彦(故 照子) 久10区
- 川邊 清子(故 藏坐セイ) 久1区
- 尾上 卓子(故 幸記) 多6区の2
- 牧 直輝(故 博夫) 久4区